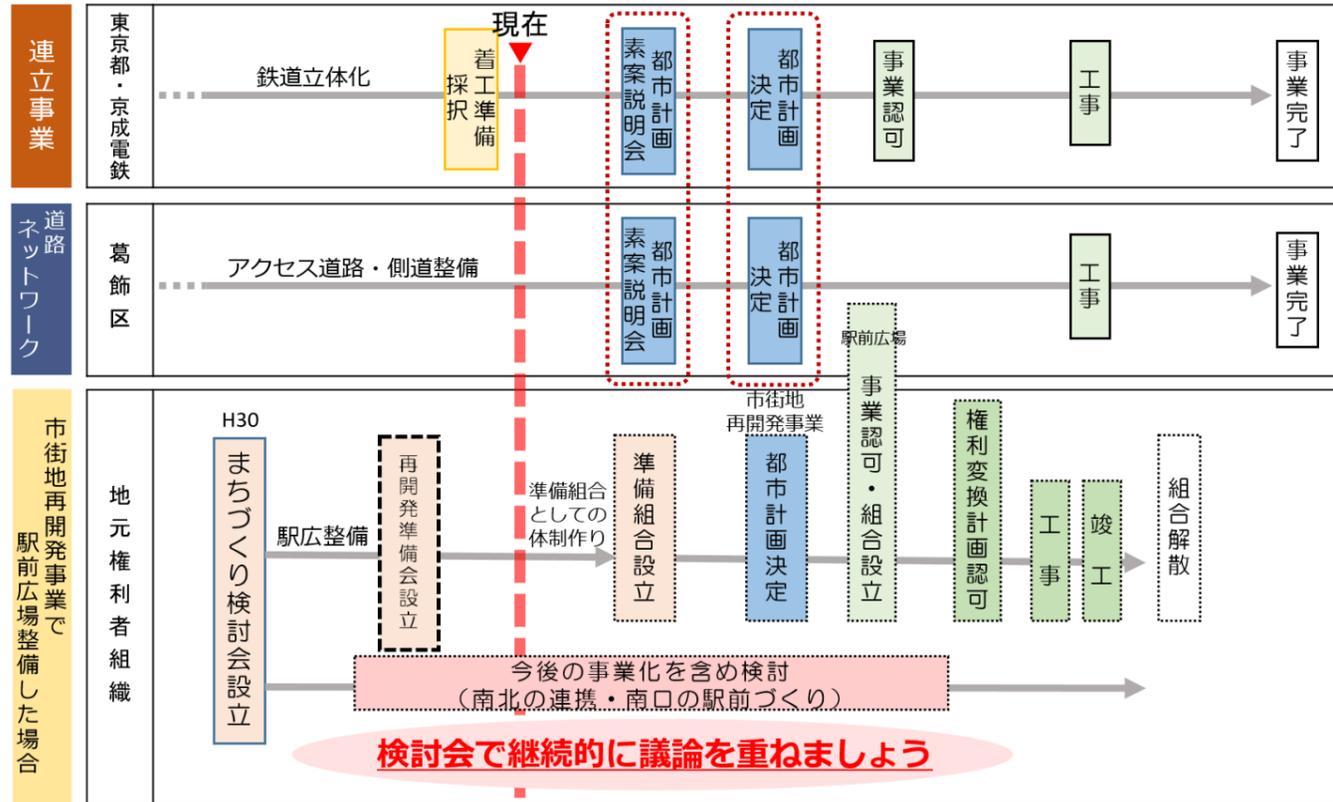


今後の活動について

連立事業とそれに関連する道路ネットワークや、地元のまちづくり事業の進め方のイメージを整理すると以下の流れが想定されます。



※ 葛飾区と高砂地区開発協議会で想定する流れであり、実際の流れと異なる可能性があります。

〈お知らせ〉高砂駅周辺まちづくり勉強会を発足します。

～84ha対象 より具体的な検討を進めます～

2022年春の連立事業の新規着工準備採択を受け、高砂駅周辺まちづくりのより具体的な検討を進めていくことが必要です。

「高砂駅周辺地区まちづくりガイドプラン」で示された将来像について、協議会内に勉強会を設置し、皆さんから意見をいただき、まちづくりの検討を深めていきます。

期間 令和5年度～令和6年度の約2カ年を予定

勉強会構成 高砂地区開発協議会からの選出及び一般公募で構成

■ 検討会・準備会・勉強会のそれぞれの目的や役割について、説明します。

組織	目的・役割
高砂地区開発協議会 (84ha)	<ul style="list-style-type: none"> 「開かずの踏切」解消の推進 地域の発展にむけた取組み 高砂地区まちづくり計画のとりまとめなど 要請活動、区への提言 など
まちづくり勉強会 (84ha)	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差事業を見据えたまちづくりの具体化の検討 まちづくり手法の勉強、先進事例の研究 など
駅周辺地区まちづくり検討会 (3ha)	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺のまちづくり構想の検討 (関係権利者による検討組織) 個別面談による意向把握 先進事例の研究 など
京成高砂駅北口地区市街地再開発準備会 (1ha)	<ul style="list-style-type: none"> 駅北口における市街地再開発事業による共同化の検討 (権利者による検討組織) 個別面談による意向把握 など

※皆様のご意見や新型コロナウイルス感染状況により、活動内容やスケジュールを変更する可能性もございます。

発行元：高砂地区開発協議会 会長 関根芳夫

協力：葛飾区 都市計画課 高砂地域整備担当係 鈴木、松本、祖父江、内海

〈連絡先〉 電話：03-5654-8344(直通)

FAX：03-3697-1660

H P：「駅周辺地区まちづくり検討会について」



〈HPはこちら〉

住みよい高砂・駅周辺地区のまちづくり

駅周辺地区まちづくり検討会ニュース

第12号 令和5年 3月

今後の検討テーマについて意見交換しました

令和5年2月16日（木）に、高砂地区センターにて第11回 駅周辺地区まちづくり検討会を開催しました。

当日は7名の方に参加いただきました。

皆様から、多くの貴重なご意見をいただき、継続して情報提供や意見交換をすすめることを確認しました。



【第11回検討会の様子】

〈報告〉連続立体交差事業の着工準備箇所として採択されました

〈詳細はこちら〉



区から令和4年4月、連続立体交差事業の新規着工準備箇所として採択された旨の報告がありました。

〈詳細はこちら〉



〈説明事項〉前回までの振り返りを行いました

これまでの検討の流れや第10回駅周辺まちづくり検討会でとりまとめた「まちづくり構想」の内容を確認しました。

〈報告〉市街地再開発準備会活動

令和3年11月発足後、全体会を5回開催しています。引き続き、事業のしくみの勉強や、生活再建に対する意見交換を継続し、次のステップへ向かって活動しています。

いただいた意見から

- 評価や補償、税制などの仕組みと、それらを検討する時期を知りたい。
- 始まったばかりで、賛成や反対を判断するのは、まだ早い など

【対象範囲】



〈詳細はこちら〉



〈報告〉まちづくり事例視察会

【R3年視察】JR金町駅南口(ベルトーレ金町)

ベルトーレ金町は京成高砂駅北口地区と規模の近い駅前再開発事業であり、今後の検討を深度化するうえで大変参考になる事例でした。

〈詳細はこちら〉



※高砂地区開発協議会ニュース第17号に掲載

【R4年視察①】JR小岩駅周辺

JR小岩駅周辺では「100年栄えるまちづくり」を目指して駅南北で複数事業が進んでいます。

【R4年視察②】京成立石駅付近の連続立体交差事業

〈詳細はこちら〉



工事現場視察や手順の説明を受けました。

※市街地再開発準備会ニュース第5号に掲載



検討会テーマ「立ち寄りたくなる魅力ある高砂駅前顔づくり」にむけて

これまで権利者の皆様からいただいた声と、今回の検討会でいただいた意見を踏まえて、今後意見交換をしたい **検討テーマ** をまとめました。

1 アクセシ性の良さを活かし、立ち寄りたくなる商業施設、便利なオフィスや住宅の配置を考える

3 駅前と周辺商店街・高架下利用店舗等が連携する利便性、快適性を備えた駅まち空間を考える

＜視察会、準備会、個別面談でいただいた皆様の声から＞

- 商業の賑わいが低下しているため、活気を取り戻したい
- 再開発予定地以外の、3haについての具体的な動きがいつ頃になるのか住み続けたいと思っているので今後の生活が気になる（第11回検討会意見）

- JR小岩駅南北で、計画的に進めていることに感心
エリアマネジメントの新しい取り組みは参考になる（小岩視察意見）
- 駅の西側でも南北の行き来できないと困る

街の基盤や環境の整備課題を解決する方策を考える

エリアマネジメントを研究し高砂駅周辺の“まちの運営”を考える

エリアマネジメントとは
良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、その地域に住んでいる方々が中心となって行われる活動や、商業・業務地で行われる地域活性化活動などを広く指します。

意見交換をしたいテーマ例



【高砂駅前まちづくり構想イメージから】



防災まちづくり
高台まちづくり研究

高砂駅周辺の魅力付けの方向を考える

- 『他人任せではなく、自分たちはどのようにしたいか、主体的に取り組むことが大事』との助言が心に響いた（小岩視察意見）
- まちの賑わい継続に関する取り組みにも注目していきたい
再開発後のソフト的な取組みが重要（金町視察意見）

- 水害対策としてのデッキ利用や、2階駐輪場が緊急避難場所など参考になった。（小岩視察意見）

● 高砂の構想プランの中で駐輪場をどう考えているのか。（第11回検討会意見）

まちの賑わいにむけて
誰もが歩きやすい駅周辺の環境を整えるために、先進事例を研究し、具体的な整備手法やエリアマネジメントの導入など運営方針を検討していくことが重要。

交通結節点に相応しい駐輪場のあり方について
駐輪場に関して課題を整理する必要がある。

高台まちづくり計画事例から板橋区舟渡四丁目南地区ヘリポートとしても活用可能な高台広場や、緊急一時避難場所整備など



高台広場のイメージ（板橋区舟渡）

JR小岩駅周辺地区
再開発事業により駅南北に避難スペースを設置し、それらを立体的に歩行者通路でつなげる



高台まちづくりイメージ（JR小岩駅周辺）

- 道路幅員が狭く、路駐されると車で通れない
- 緊急車両が入れない
- 駅の周辺道路は狭い道も多く、消防車も入れないところがある（第11回検討会意見）

2 交通結節点の機能に加え、人が集うイベントなどが開ける賑わいある駅前広場を考える

4 水害時の一時避難場所など災害にも強い安全・安心なまちづくりを考える